



設定

IP 設定、ホスト設定、および Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) 設定を表示および変更するには、[設定 (Settings)] のオプションを使用します。

この章は、次の項で構成されています。

- [IP 設定 \(P.4-2\)](#)
- [NTP サーバ \(P.4-3\)](#)
- [SMTP 設定 \(P.4-4\)](#)
- [時刻設定 \(P.4-5\)](#)

IP 設定

IP 設定のオプションを使用すると、イーサネット接続の IP とポートの設定を表示および変更できます。

イーサネットの設定ウィンドウでは、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) がアクティブであるかどうかを示されます。また、関連するイーサネット IP アドレス、およびネットワーク ゲートウェイの IP アドレスも表示されます。

イーサネット設定はすべて、Eth0 だけに適用されます。Eth1 の設定値を設定することはできません。デフォルトでは、Eth0 の Maximum Transmission Unit (MTU; 最大伝送ユニット) は 1500 です。

IP 設定を表示または変更するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [IP] > [イーサネット (Ethernet)] に移動します。

[イーサネットの設定 (Ethernet Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 イーサネット設定を修正するには、適切なフィールドに新しい値を入力します。[イーサネットの設定 (Ethernet Configuration)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 4-1 を参照してください。



(注) DHCP を有効にすると、ポートとゲートウェイの設定は無効になり、変更できなくなります。

ステップ 3 変更内容を保存するには、[保存 (Save)] をクリックします。



注意

サーバの IP アドレスまたはホスト名を変更すると、システムのパフォーマンスに影響する場合があります。

表 4-1 [イーサネットの設定 (Ethernet Configuration)] のフィールドと説明

フィールド	説明
[DHCP]	DHCP が有効であるか無効であることを示します。
[ホスト名 (Hostname)]	サーバのホスト名を表示します。
[IP アドレス (IP Address)]	システムの IP アドレスを表示します。
[サブネットマスク (Subnet Mask)]	IP サブネット マスク アドレスを表示します。
[デフォルトゲートウェイ (Default Gateway)]	ネットワーク ゲートウェイの IP アドレスを表示します。

NTP サーバ

外部 NTP サーバがストラタム 9 またはそれより上位（つまり、ストラタム 1～9）であることを確認してください。外部 NTP サーバを追加、削除、または修正するには、次の手順を実行します。



(注) NTP サーバの設定値は、最初のノードまたはパブリッシャに限り設定できます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [NTP サーバ (NTP Servers)] に移動します。

[NTP サーバの設定 (NTP Server Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 NTP サーバを追加、削除、または修正できます。

- NTP サーバを削除するには、適切なサーバの前にあるチェックボックスをオンにして、[削除 (Delete)] をクリックします。
- NTP サーバを追加するには、[追加 (Add)] をクリックし、ホスト名または IP アドレスを入力して、[保存 (Save)] をクリックします。
- NTP サーバを修正するには、IP アドレスをクリックし、ホスト名または IP アドレスを修正して、[保存 (Save)] をクリックします。



(注) NTP サーバに対する変更が完了するまでに、最大で 5 分かかることがあります。NTP サーバに対して変更を行った場合は、必ずウィンドウをリフレッシュして、正しいステータスを表示する必要があります。

ステップ 3 [NTP サーバの設定 (NTP Server Settings)] ウィンドウをリフレッシュして正しいステータスを表示するには、[設定 (Settings)] > [NTP サーバ (NTP Servers)] を選択します。



(注) NTP サーバを削除、変更、または追加したら、クラスタ内の他のすべてのノードを再起動し、変更を有効にする必要があります。

SMTP 設定

[SMTP 設定 (SMTP Settings)] ウィンドウでは、SMTP ホスト名を表示または設定でき、SMTP ホストがアクティブであるかどうかを示されます。



ヒント

システムから電子メールが送信されるようにするには、SMTP ホストを設定する必要があります。

SMTP 設定にアクセスするには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [SMTP] に移動します。

[SMTP 設定 (SMTP Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 SMTP ホスト名または IP アドレスを入力または修正します。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックします。

時刻設定

時刻を手動で設定するには、次の手順を実行します。



(注)

サーバの時刻を手動で設定する前に、設定済みの NTP サーバを削除する必要があります。詳細については、「[NTP サーバ](#)」を参照してください。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [時間 (Time)] に移動します。
- ステップ 2** システムの日時を入力します。
- ステップ 3** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 4** 日付を変更したり、2分を超えて時刻を変更した場合、CLI コマンド `utils system restart` を使用してサーバを再起動します。

